

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

事業名	情報通信基盤災害復旧事業費補助金	担当部局庁	情報流通行政局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～	担当課室	地方情報化推進室	室長 西泉彰雄			
会計区分	一般会計	施策名	V-4 情報通信技術利用環境の整備				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	総務省設置法第4条第63号	関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した地域の情報通信基盤の復旧事業を実施する地方公共団体に対し支援を行い、被災地域の早急な復旧を図る。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した地域の地方公共団体が実施する情報通信基盤(FTTN等のブロードバンドサービス施設、ケーブルテレビ等の有線放送施設及び公共施設間を結ぶ地域公共ネットワーク施設等)の復旧事業を支援することを目的として、特定被災地方公共団体又はその連携主体に対して、その復旧事業費の3分の2を補助する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	-	-	-	0	914
		補正予算	-	-	-	221	
		繰越し等	-	-	-	0	
		計	-	-	-	221	914
	執行額	-	-	-			
執行率(%)	-	-	-				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	東日本大震災で被災する前の状態への復旧を目標とするが、大震災による情報通信基盤の被災状況が原発事故の影響等で把握できていない地域も存在しており、現時点での全体の目標値及び達成年度の設定は困難。	成果実績					
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	復旧事業の実施件数	活動実績 (当初見込み)				() ()	-
単位当たり コスト	83.1(百万円/件)		算出根拠	実施予定件数:11件 予算額:914百万円 単位当たりコスト:実施予定件数/予算額			
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	情報通信基盤災害復旧事業費補助金		914				
	計	0	914				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した地域の地方公共団体が実施する情報通信基盤（FTTH等のブロードバンドサービス施設、ケーブルテレビ等の有線放送施設及び公共施設間を結ぶ地域公共ネットワーク施設等）の復旧については、各地の地方公共団体から要望があり、国民のニーズが高い。</p> <p>・既に整備していた情報通信基盤の復旧を目的としており、優先度の高い事業である。</p>		
<p style="text-align: center;">予算監視・効率化チームの所見</p>			
<p>事業所管部局による点検が十分行われている</p>			
<p style="text-align: center;">上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）</p>			
<p>被災地域の被災状況や復旧のニーズを把握し、引き続き復旧事業を支援</p>			
<p style="text-align: center;">補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）</p>			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					